

# RLIパート I

セッション3

倫理 職業奉仕



〇〇地区 RLI委員会

# グランドルール

- 聖域を作らない
- 人の話をよく聞く
- 相手を非難しない
- 愚痴や文句を言わない
- 思いこみを捨てる
- 強がりと言わない
- 楽しく議論する

# 自己紹介

スライド順に自己紹介を30秒でお願い致します。  
(氏名、所属クラブ、ローター歴、趣味)



## Knaack Holger

**2020-21年度会長**  
**Herzogtum Lauenburg-Mölln**  
**ロータリークラブ所属**  
**ドイツ**

## ディスカッション・リーダー

1992年にロータリー入会。  
ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金／大口寄付アドバイザーを務める。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEO。  
125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャー。

# 参加者の紹介



Shekhar Mehta  
President-elect 20-21  
RoShekhar Mehta  
West Bengal



Vice President 20-21  
Rotary Club of Anaheim  
California, USA



Bharat S. Pandya  
Treasurer 20-21  
Rotary Club of Borivli  
Maharashtra, India



Brenda Cressey  
Trustee 17-21  
Rotary Club of Paso  
Robles  
California, USA

# 倫理 職業奉仕

## セッションの目標

- ロータリーの指導原則に含まれる倫理観を学ぶ。
- 「四つのテスト」の意義を話し合う。
- クラブにおける「職業奉仕」の実践について話し合う。

# 倫理 職業奉仕

- 1) あなたはどのようなことを大切にしてお仕事をされていますか？
- 2) ロータリーの指導原則に含まれる(職業)倫理観と照らし合わせて、あなた自身の価値観について話し合ってみましょう。

# 倫理 職業奉仕

3)ロータリーの目的の第2項で、ロータリーは職業上の高い倫理基準と高潔性を求めています。

あなたは、ご自分の職業でどのようなことを大切にされていますか？



# ロータリーの目的 (OBJECT OF ROTARY)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

# 倫理 職業奉仕

- 4)「四つのテスト」は、ロータリーの職業倫理についての声明です。四つのテストはロータリーの職業奉仕をもっとも簡潔に表した言葉だと言われていています。あなた自身の職業に、四つのテストをどのように反映されていますか？

# 四つのテスト 1932年



## ハーバート・テラー

ハーバート・テラーは両親の影響で信仰心の厚い、敬虔なクリスチャン。何が何でも物事をやり遂げると云う強い信念の持ち主。

彼がよく引用したハドソン・テラー師の言葉に、  
「神の御心にそい、神の御業(みわざ)を  
実行するのに、どうして神がお見捨てになろうか。  
必ずや道は開けるものだ」

1978年5月3日 : 85歳で逝去



## 四つのテスト (The Four- Way Test)

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

# 倫理 職業奉仕

5) ロータリーで言う倫理は人としての道徳的倫理と違い、「職業倫理」を指すことが多いと思います。それぞれの基本理念でその理念を表す3つのキーワードを考えてみましょう。

- \* **ロータリーの目的**: 奉仕の理念 高潔 職業人
- \* **四つのテスト**: 職業倫理 職業の指導書 企業哲学
- \* **五大奉仕**: 職業奉仕、国際理解、親善、平和の推進、リーダーシップ
- \* **ロータリアン行動規範**: 高い倫理水準 リーダーシップ 博愛

# ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する

# 倫理 職業奉仕

- 6) 「資料：職業奉仕のアイデア」を参考に、あなたのクラブでできる「職業奉仕」のアイデアを自由に話し合ってみましょう。

1. 職場における高い倫理基準を促進する
  - a. 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する
  - b. 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する
  - c. 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する
  
2. 職業分類の原則
  - a. あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする
  - b. 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブ・プロジェクトを開始する最初の段階で、職業分類の話をする
  - c. 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
  - d. 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる
  - e. 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する



3. 高い倫理基準へのロータリーの公約を推進する
  - a. 地域社会で目立つ広告掲示板に四つのテストを掲示する
  - b. 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする
  - c. あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで、“有言実行”を実践する
  - d. 四つのテスト・エッセイコンテストを後援する
  - e. 子供たちのための共同“文字ベースの識字率プログラム”を後援する
  - f. 倫理について特に強調するRYLA事業を指導する
  - g. 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する

4. 有益な職業の価値を認識し推進する
  - a. あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う
  - b. あなたの職業に関連するロータリー親睦活動に参加したり、新しく組織したりする
  - c. ロータリアンが若者の就職を助けるキャリアデイを後援する
  - d. 専門技能の開発を支援する
  - e. 事業上の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する
  - f. 小規模な起業家のためのセミナーを後援する
  - g. 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のための非公式なネットワーク・イベントを開催する
  - h. 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能を持たせるための職業相談プログラムを始める

5. あなたの職業におけるボランティア活動をする
  - a. 若い会員を個人指導する
  - b. あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリープロジェクト・リンクのデータベースを利用する

セッションの  
振り返り

# アンケートをお願い致します

参加者アンケートをご記入いただき、後日、メールあるいはFaxにてがバナー事務所までお送りください。  
皆様のご意見を今後のRLIに反映して参りたいと思います。  
忌憚のないご意見をお待ちいたしております。

# セッション終了後の お喋りタイム

本日のRLIは終了致しましたが、お時間のある方は  
このままお残り戴き、DLと一緒に懇談してみませんか？

# 參考資料

# 四つのテスト 1932年



## ハーバート・テラー

ハーバート・テラーは両親の影響で信仰心の厚い、敬虔なクリスチャン。何が何でも物事をやり遂げると云う強い信念の持ち主。

彼がよく引用したハドソン・テラー師の言葉に、  
「**神の御心にそい、神の御業(みわざ)を  
実行するのに、どうして神がお見捨てになろうか。  
必ずや道は開けるものだ**」

**1978年5月3日 : 85歳で逝去**



# ハーバート・テラーの生涯

1893年：米国ミシガン州ピックフォードに生まれました。

両親は敬虔なクリスチャン。

地元ピックフォードには高校がなかったので、兄弟は25マイル(40Km)離れたソールト・セイント・マリーの町の高校へ進学。

**自分の生活費の大部分を自分で稼がねばならない。**

高校一年の時は、ウェスタン・ユニオン電信電話会社の配達係をしたり、夜になると毎晩電信技術を勉強したりして、高校二年の時には、一人前の電信技師。

その後、イリノイ州エバンストンのノースウェスタン大学に進学。1917年にノースウェスタン大学を卒業。

その後フランス海軍、YMCAで勤務。

# ハーバート・テラーの生涯2

1919年:

フォーブリッチ夫妻の娘のグローリアと結婚して、米国オクラホマ州に新居をかまえたテラーは、同地で シンクレア石油会社に勤務。

1年後にリースブローカーとして油田事業に首をつっこむことになり、リース斡旋、保険、不動産を取り扱う事業所を開設。数年に及ぶ事業で些かの成功を収めた。

その後、地元のポールズヴァリー商工会議所会頭としての活躍。

ガーヴィン郡を開発していこうという体制が整った状態でポールズヴァリーでの生活を5年で切り上げ、1925年シカゴへ移住。

## シカゴ時代と 「四つのテスト」 が出来る経緯

1925年：テーラーの海軍時代の上司で、当時この会社の社長をしていたモーリス・カーカー氏の誘いにより、イリノイ州シカゴにある戸別訪問で食品を売りさばく食品会社、ジュエル・ティー社に入社。

直ぐに昇進し、本店支配人、次に社長補佐、そして1929年には取締役副社長となる。

1927年：シカゴRCの会員になりました。

1932年：テーラーはジュエル・ティー社の次期社長候補となるが、ちょうどその折り、シカゴのコンチネンタル・ナショナル銀行副社長が、社長のカーカー氏を通して、倒産寸前状態にあったシカゴの調理器具メーカー、クラブ・アルミニウム社の再建を依頼された。

## 「四つのテスト」の誕生まで

信仰心の厚いトレーダーは、長い祈りを神に捧げた結果自分は神に導かれているのだということ益々深め、迷うことなく我が道を決めたのでした。

彼はジュエル社を辞め、**これまでの給与の8割減**という収入でクラブ・アルニウム社の社長に就任しました。

しかも、その上、運営資金に充てるため、**自己資金6,100ドル**を同社に投資したのです。**[2, 000万円位]**

人生において、何はさておき、まずしなければならないことは、神が自分の人生に何をお望みか — 神が自分の人生にどんなご計画をおもちになっているか、それを知り、それに従うことである。

## 「四つのテスト」の誕生まで

そして、同社を建て直し、大恐慌下の沈滞ムードを払しょくするための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となるも簡潔な指針を提供すべく、神の啓示を求めて祈りを捧げました。

会社の倫理訓について構想をめぐらせた彼は、最初、およそ100語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断して、はじめにまとめました。

しかし、これ7つの項目でも長いと考えた彼は、それを自問形式の4項目に、まとめ上げ、それが今日の四つのテストになったのです。

## 四つのテストの 背景

それは、もし**正直・公平・善意というキリスト教的徳目**をもってして事にあたり、さらにキリストと聖霊とに祈りすがって理解を求むるならば、人は自ら正しい道を歩むことになると同時に、神が自分の人生に何をお望みなのか、はっきりと分かってくるからである。そうすれば、神の御加護なしで生きるよりも、どれほど豊かな人生を過ごすことができるようになるだろう。

# 40万ドルの借金で破産状態のクラブアルミニウム社

1931年にクラブアルミニウム社（従業員250人）の再建を引き受けた。当時、会社は経済恐慌のあおりで破産状態（40万ドルの借金）。（12億円）

1930年代のクラブアルミニウム社では、あらゆることが、四つのテストに照らして判断され、やがてディーラーや顧客、従業員の間、同社に対する信頼と好意が生まれていった。

四つのテストは、社風の一部となり、やがてクラブ・アルミニウム社に対する信望は高まり、財政の改善に寄与することになり、こうして、1937年までに、同社の負債は完済され、その後の15年間では、株主に対して100万ドル以上もの配当が支払われ、同社の純資産は200万ドル以上に達した。



# ハーバートJ. テーラー 1954-55年度 RI会長

1939年：シカゴRC会長

1943年：RI理事会は正式に「四つのテスト」  
を採択

1945年：RI副会長

1954年テーラーが国際ロータリーの会長  
なった時に、その著作権をロータリーに  
譲りました。

## 1954-55年度 RI会長テーマ

1. 過去に学んで行動せよ
2. 他人と分かち合え
3. 四つのテストで身を固めよ  
Build with the four-way test
4. 青少年に対する奉仕
5. 国際親善
6. 良きロータリアンは良き市民である





## THE FOUR-WAY TEST

*of the things we think, say or do*

**1** Is it the Truth?

**2** Is it fair to all concerned?

Will it build good will

Will it be good for friendships?

# 四つのテスト The Four-way test

4-Way ..... 4方に通じている  
単純な4本の道ではない  
Test と単数 4つでワンセット

4つ辻に立って正しい進路を思いめぐらす



# 四つのテストの邦訳

1954年

テーラーRI会長が四つのテストの著作権をRIへ無償提供

同年10月

ロータリー創立50周年記念連合年次大会を京都で開催  
(60地区と61地区)

**四つのテストの邦訳募集**(70数件)により**本田親男氏訳が**  
**入選決定。** (毎日新聞社長)

しかし、それ以前にも手続要覧にRI事務局作成の翻訳はあった。  
RI テーマの公式日本語訳開始。(1954年)

# Four way test

1. Is it the truth ?
2. Is it fair to all concerned ?
3. Will it build goodwill and better friendships ?
4. Will it be beneficial to all concerned ?

1. 事実かどうか ? 嘘偽りはないか ?

2. すべての取引先に対して公正か ?

3. 信用を高め良い取引関係を築くか ?

4. すべての取引先に利益をもたらすか ?

# 新しい『職業奉仕の手引き』の表紙

VOCATIONAL  
SERVICE  
IN ACTION

実践する職業奉仕

Rotary 

職業奉仕の手引き：  
実践しよう

Rotary 



# 職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。

- 例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの**職業について学び合う**
- 高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで**倫理的な行動を周囲に促す**
- 地域社会での**奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす**
- **若者のキャリア目標**を支援する
- **専門能力の開発**を奨励し、指導する

職業奉仕

6つの重点分野



平和

# 日本の職業奉仕と世界の職業奉仕の違い

# 中核となる価値観 Core Values

組織の考え方と方向性を定める原動力であり、戦略計画においても重視される要素:

奉仕

*Service*

親睦

*Fellowship*

多様性

*Diversity*

高潔性

*Integrity*

リーダーシップ

*Leadership*



# 価値観に対する説明文 ～ 価値観を行動に

- 私たちは、親睦を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を超えた理解を促します。
- **私たちは高潔性をもって約束を守り抜き、倫理を守ります。**
- 多様性を誇るロータリーは、さまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組めます。
- **私たちは、奉仕を通じてリーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組めます。**

# 戦略計画のコアバリューの説明の中で示されている言葉：

## 1. 倫理と高潔性 (Ethics and Integrity)

約束を守りぬきます。

…… 日本のロータリーが強調

世界のロータリーが強調

## 2. 職業の知識とスキルとリーダーシップ

リーダーシップと職業のスキルを生かし、

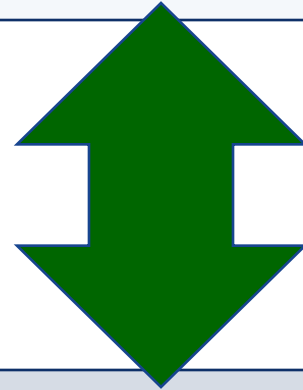
地域社会の問題に取り組みます。

…… 世界のロータリーが強調

# RIの職業奉仕と日本の職業奉仕との違い

日本

職業奉仕は会員個人の責務  
倫理道徳向上運動



RI

クラブと個人両方の責務  
倫理向上 + 職業ボランティア